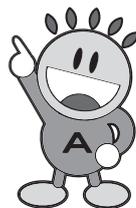


子どもたちの「学力向上」に向けて

～令和6年度全国学力・学習状況調査の結果分析より



今年4月に小学校6年生・中学校3年生を対象に行われた「全国学力・学習状況調査」の結果概要をお伝えします。今年度も、どの教科においても、きわめて良好な結果となり、「強み」が多くみられました。朝日町教育委員会では、引き続き結果からわかる子どもたちの「強み」を生かし、「弱み」を改善できるよう、具体的な施策に反映していきます。保護者・地域の皆様には、家庭学習や生活習慣の見直しに向けてご協力をお願いいたします。

なお、この調査は、学力の特定の一部分を測るものであり、学力のすべてを測るものではないことをご理解ください。

【調査結果】 平均正答率を全国結果と比較したもの

	朝日小学校【6年生】	朝日中学校【3年生】
国語	◎かなり高い	◎かなり高い
算数・数学	○高い	☆きわめて高い



(ほぼ同じ：±1ポイント ○高い：+2～5ポイント ◎かなり高い：+6～10ポイント ☆きわめて高い：+11ポイント～)

小学生の◎強みと▽弱み

【国語】

- ◎目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる
- ◎人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることができる

【算数】

- ◎計算に関して成り立つ性質を活用して、計算の仕方を考察し、求め方と答えを式や言葉を用いて記述できる
- ▽速さの意味について理解している

中学生の◎強みと▽弱み

【国語】

- ◎目的に応じて必要な情報に着目して要約することができる
- ◎話し合いの話題や展開を捉えながら、他者の発言と結び付けて自分の考えをまとめることができる
- ◎資料を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように話すことができる

【数学】

- ◎複数の集団のデータの分布の傾向を比較して読み取り、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる
- ◎目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明することができる
- ◎一次関数について、式とグラフの特徴を関連付けて理解している

